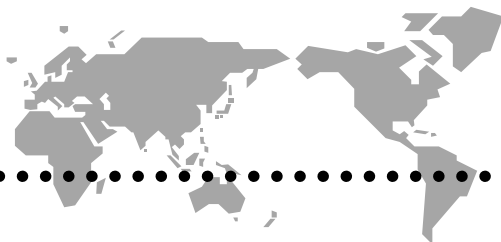




中学校



3

ジュースを一本我慢してユニセフ募金を

鹿児島県大島郡龍郷町立龍北中学校

報告者 校長 積山 泰夫 先生



本校では生徒会が中心となって、平成11年4月からユニセフ募金活動に取り組んでいます。同年4月20日の生徒朝会で、ポスター等の資料を使ってユニセフ募金についての説明をおこないました。

そして、その場で生徒会執行部のユニセフ募金への情熱と決意文が、全校生徒に拍手で承認され、7月から毎月始めの3

日間、2校時の休み時間に募金活動をおこなうことになりました。

合言葉は、「ジュースを一本我慢してユニセフ募金を！」です。生徒は手作りのユニセフ募金箱を手に、ジュースを我慢して募金の呼びかけをしています。

11月に開催される文化祭(学習発表会)でも、ユニセフ募金コーナーを設置して保護者や地域の人々にもユニセフ募金の広報活動を行い、募金の協力をいただいています。本校は生徒数約40名の小さな学校ですが、募金額は平成12年12月の募金で累計募金額は10万円を突破しました。

生徒会執行部も、3代目になりましたが、新たな世紀を迎えて、ユニセフ募金活動を本校の伝統的な活動にして、永遠

に引き継いでいこうと決意を新たにしております。目標は、10年後に50万円、20年後に100万円です。この大きな目標に向かって毎月着実な募金活動に取り組んでいこうと考えております。

「ジュースを一本我慢してユニセフ募金を！」

